

『看護の現場ですぐに役立つ』シリーズ累計30万部突破！

株式会社秀和システム（東京都・代表取締役会長兼社長 上田智一）が発刊する、ナースのためのスキルアップノート『看護の現場ですぐに役立つ』シリーズが累計30万部を超えたことをご報告します。



2015年発刊の『看護の現場ですぐに役立つ 看護記録の書き方』より発刊を続けてきた、看護の現場シリーズがおかげさまで好評をいただき累計30万部を突破いたしました。

当シリーズのコンセプトは、患者さんに「喜んでもらう」。看護記録や輸液など標記のスキルごとに患者さんの視点、医師の視点、ベテランナースの視点からアドバイスする看護入門書です。

基礎情報

前のchapterでは、看護記録が5つの要素から構成されることを勉強しました。ここでは、そのうちの1つである**基礎情報**について勉強していきましょう。

基礎情報とは

基礎情報はいわゆる個人情報

基礎情報用紙はカルテだと、1号紙やA4用紙、データベース用紙などと呼ばれます。また、電子カルテでも同様の名前が付いたシートがあります。

ここでは、患者の氏名、年齢、血液型、キーパーソン、入院時の「イタルサイン」、入院までの経過、患者・家族が問題と感じていることなど、患者自身のことだけでなく、家族との関係やそれぞれの思いといった詳細な個人情報が記載されています。そのため、取り扱いは特に注意しなければなりません。

基礎情報の中で最も大事なものは

入院までの経過と、患者・家族が問題と感じていること

基礎情報の中で最も大事なものは、「入院までの経過」および「患者・家族が問題と感じていること」です。むしろ、この情報さえあれば、おおまかな看護プランを立てることができそうです。

というのも、「入院までの経過」がわかれば、現在生じている症状や、今後生じる可能性のある問題をあらかじめ考えることができます。そして、「患者・家族が問題と感じていること」がわかれば、看護をするうえで特に気を付けなければいけない点が見えてくるからです。

看護問題リスト

看護問題リストとは、患者の抱える看護上の問題（看護問題）に優先順位を付けて並べたものです。優先順位の高いものほど重点的に看護介入を行い、問題解決につなげていきます。

看護問題リスト

看護問題リストには、患者の抱える看護上の問題点（看護問題）が列挙されています。看護問題リストを見ることで、患者が現在どのような状況にあり、どんな看護を必要としているのかザックリと判断することができます。

しかしながら、看護問題リストのみで看護の優先度を果たすことはなく、それぞれの看護問題に対して立てられた看護計画をもちに看護が実施されます。

看護問題リストは一般に、次のような内容です。

問題番号	看護問題リスト
#1	
#2	
#3	
#4	
#5	
#6	

優先順位の高いものから順に、#1、#2、#3、…のようになっています。

NANDA-I(看護)に基づく看護問題を挙げる。

新米ナースが多忙な現場でなかなか先輩に質問ができないとき、また現場の看護師が多忙な業務のなかで求める「その場で役立つ解説書」となるよう、勤務の合間や休憩時間にこれまでの知識ふりかえることができるようにまとめました。

今春から現場に出る看護師の皆様、また新しい科に異動になる皆様に、お手に取っていただければ幸いです。

点滴ラインを準備する


それでは輸液の勉強の始まりです。

細かい機序の説明はあとで
輸液の勉強というと、次のようなことから書いてある教科書が多いです。

人の体の60%は水である。内訳は細胞内に40%、間質に15%、血管に5%となっている。生理食塩水はNaが154mEq/L、Clが154mEq/Lで、リンゲル液はNaが140mEq/LでClが103mEq/Lで、Kが4mEq/L。1号液は……、3号液は……、5%ブドウ糖液は……。


確かに大事なことですが、これを知っていても、実際に点滴の準備ができて、針を刺せるようにならないと仕事になりません。ですので、このような細かい機序の説明はあとにします。

器具を組み立てる
まずは仕事ができるようになるための知識を身につけていきましょう。器具を組み立てるところからスタートです。



輸液バッグ

最初から針が付いているわけではない



針やチューブを組み立てていく


1 器具の準備

病院で点滴をしているのを見ると、輸液バッグから針先までひと続きになっているのを目にします。これをまとめて**点滴ライン**と呼びます。点滴ラインは最初からひと続きになっているわけではありません。いくつかの器具をつなげていく必要があります。

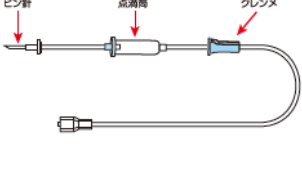
● **4つの必要な器具**
必要な器具は、以下の4つです。

- ・輸液バッグ
- ・輸液セット
- ・三方活栓（三活）
- ・延長チューブ

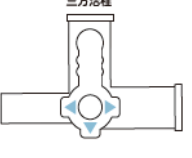
輸液バッグ
中に入っているものは薬液といえます。




輸液セット
ピン針、点滴筒、クレンメ



三方活栓



延長チューブ



添付文書の活用方法

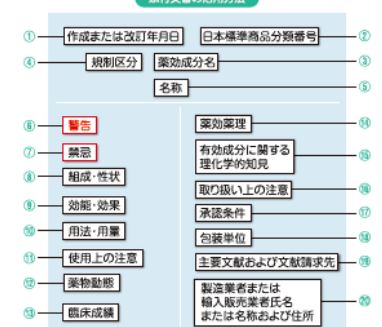
添付文書（医療用医薬品添付文書情報）は、医薬品の効能や副作用などの基本的な情報が書かれた公文書です。活用方法を見るだけで、血中濃度や半減期などの医薬品の情報をすばやく収集できます。その方法について理解しましょう。

添付文書の主な内容

すべての医薬品の中には添付文書が入っています。また、独立行政法人 医薬品医療機器総合機構（PMDA）のウェブサイト（<https://www.pmda.go.jp/>）でも簡単に検索することができます。

添付文書には約20項目の情報が記載されています。その項目を簡単に説明します。

添付文書の活用方法



2 添付文書の活用

- ① **作成または改訂年月日**
厚生労働省の指示により、内容が改定される場合がありますので、常に最新の添付文書を見るように心がけましょう。
- ② **日本標準品分類番号**
はじめの番号「87」は医薬品および関連製剤を示し、その後の番号が薬効分類を示しています。
- ③ **薬効成分名**
薬の効果やその性質が記載されています。どのような薬なのか、概要がわかります。
- ④ **規制区分**
毒薬、劇薬、麻薬、向精神薬、覚せい剤、覚せい剤原料、習慣性医薬品、指定医薬品、表示医薬品など、医薬品の区分が記載されています。
- ⑤ **名称**
医薬品の販売名が記載されています。これがいわゆる商品名です。
- ⑥ **警告**
最も注意しなければならない項目であり、本文書頭に記載されます。赤枠内に赤字で記載するというルールがあります。
- ⑦ **禁忌**
警告に続いて記載されますが、警告がない場合は本文書頭に記載されます。重要な項目であり、赤枠内に赤字で記載するというルールがあります。
- ⑧ **組成・性状**
有効成分の名称およびその分量、添加物、薬別に必要の色、味、におい、形状、識別コードなどが記載されています。
- ⑨ **効能・効果**
厚生労働省の承認を受けた薬または効果が記載され、どのような病気に処方されるかがわかります。
- ⑩ **用法・用量**
厚生労働省の承認を受けた用法および用量が記載されています。このとおりを使用しなければ、原則として医療保険の対象ではなく、保険適用外（自費）となります。

まずは、最も重要な
⑥警告、⑦禁忌だけでも、確認する習慣を身につけましょう。



新米ナース

今後も忙しい看護師の皆様の一助となれるよう役立つ書籍を発刊してまいります。

- 好評既刊

看護の現場ですぐに役立つ 腎・泌尿器看護のキホン
看護の現場ですぐに役立つ 看護記録の書き方 [第2版]
看護の現場ですぐに役立つ くすりの基本 [第2版]
看護の現場ですぐに役立つ スキンケアの基本
看護の現場ですぐに役立つ 臨床看護のキホン
看護の現場で活躍できる 看護師のためのキャリアナビ
看護の現場ですぐに役立つ 人工呼吸ケアのキホン [第2版]
看護の現場ですぐに役立つ 訪問看護のキホン
看護の現場ですぐに役立つ 消化器内視鏡看護
看護の現場ですぐに役立つ 褥瘡ケアの基本
看護の現場ですぐに役立つ 心臓カテーテルの基本
看護の現場ですぐに役立つ 疾患別看護過程
看護の現場ですぐに役立つ リハビリ看護の基本
看護の現場ですぐに役立つ 地域包括ケアのキホン [第2版]
看護の現場ですぐに役立つ 感染症対策のキホン [第2版]
看護の現場ですぐに役立つ 急変時対応のキホン
看護の現場ですぐに役立つ 新生児看護のキホン
看護の現場ですぐに役立つ 小児救急看護のキホン
看護の現場ですぐに役立つ 麻酔ケアの基本
看護の現場ですぐに役立つ 心臓血管外科看護
看護の現場ですぐに役立つ 周手術期看護のキホン
看護の現場ですぐに役立つ 看護英語のキホン
看護の現場ですぐに役立つ 循環器看護のキホン
看護の現場ですぐに役立つ 症状別看護過程
看護の現場ですぐに役立つ がん薬物療法ケア
看護の現場ですぐに役立つ 糖尿病看護のキホン
看護の現場ですぐに役立つ 看護の基本スキル
看護の現場ですぐに役立つ バイタルサインのキホン
看護の現場ですぐに役立つ 脳神経看護のキホン
看護の現場ですぐに役立つ 救急看護のキホン
看護の現場ですぐに役立つ カルテの読み書き
看護の現場ですぐに役立つ 人体のキホンと名前の図鑑
看護の現場ですぐに役立つ 消化器看護のキホン
看護の現場ですぐに役立つ フットケアの基本スキル
看護の現場ですぐに役立つ 患者接遇のキホン
看護の現場ですぐに役立つ フィジカルアセスメントのキホン
看護の現場ですぐに役立つ 摂食嚥下ケアのキホン
看護の現場ですぐに役立つ 排泄ケアのキホン
看護の現場ですぐに役立つ 胃ろうケアのキホン
看護の現場ですぐに役立つ 透析ケアのキホン
看護の現場ですぐに役立つ 婦人科ケアのキホン
看護の現場ですぐに役立つ ストーマケアのキホン
看護の現場ですぐに役立つ 解剖生理学のキホン
看護の現場ですぐに役立つ 医療安全のキホン
看護の現場ですぐに役立つ 緩和ケアのキホン
看護の現場ですぐに役立つ 小児看護のキホン
看護の現場ですぐに役立つ 看護研究のポイント
看護の現場ですぐに役立つ 認知症ケアのキホン

看護の現場ですぐに役立つ 口腔ケアのキホン
看護の現場ですぐに役立つ 注射・採血のキホン
看護の現場ですぐに役立つ 整形外科ケアのキホン
看護の現場ですぐに役立つ ドレーン管理のキホン
看護の現場ですぐに役立つ 検査値のキホン
看護の現場ですぐに役立つ 術前・術後ケアの基本
看護の現場ですぐに役立つ 「輸液」のキホン
看護の現場ですぐに役立つ ICU看護のキホン
看護の現場ですぐに役立つ モニター心電図

株式会社秀和システムのプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/49716

【本件に関する報道関係者からのお問合せ先】

株式会社秀和システム 広報担当

電話：03-6264-3093 (代表) FAX：03-6264-3094

メールアドレス：campaign@shuwasystem.co.jp